

第20回「県内企業景気動向調査」結果

(平成21年8月調査)

※8月調査はアンケートのみの簡易調査です。

【景気動向調査の要旨】

- ◆ 県内企業の業況は、自社の業況判断を示すD I 値（「自社の業況」D I 値）でみて、前年同期比、前期比ともに「悪い」超。「自社の業況」D I 値（前年同期比）は▲45.0となっており、前回調査時点（平成21年5月）と比べて1.6ポイント改善したが、低い水準で横ばいとなっている。
- ◆ 業種別では、建設業のD I 値（前年同期比）が21.7ポイント改善するなど底入れの兆しが見られるが、製造業と卸・小売業、サービス業は引き続き悪化している。
- ◆ 県内各地の景気動向は、「自社の業況」D I 値（前年同期比）がすべての地域で「悪い」超。村山南部と置賜、庄内田川では前回調査時点と比べてD I 値が低下した。特に、庄内田川のD I 値は2期連続で過去最低を更新するなど、景気の悪化が目立った。
- ◆ 業況の先行き見通しは、自社の業況D I 値が▲26.8となっており、先行き不安感が和らいだ。

【特別調査の要旨】

- ◆ 今年度の設備投資動向について
 - ・ 設備投資を行う「予定がない」と回答した企業の割合は68.2%であった。昨年度の調査と比べると「予定がない」と回答した企業の割合は3.4ポイント増えるなど、県内企業の投資意欲は低調となっている。

平成21年8月

株式会社荘銀総合研究所

I. 山形県の景気動向

1. 概況

県内企業の業況は、自社の業況判断を示すD I値（「自社の業況」D I値）でみて、前年同期比、前期比ともに「悪い」超。「自社の業況」D I値（前年同期比）は▲45.0となっており、前回調査時点（平成21年5月）と比べて1.6ポイント改善したが、低い水準で横ばいとなっている。

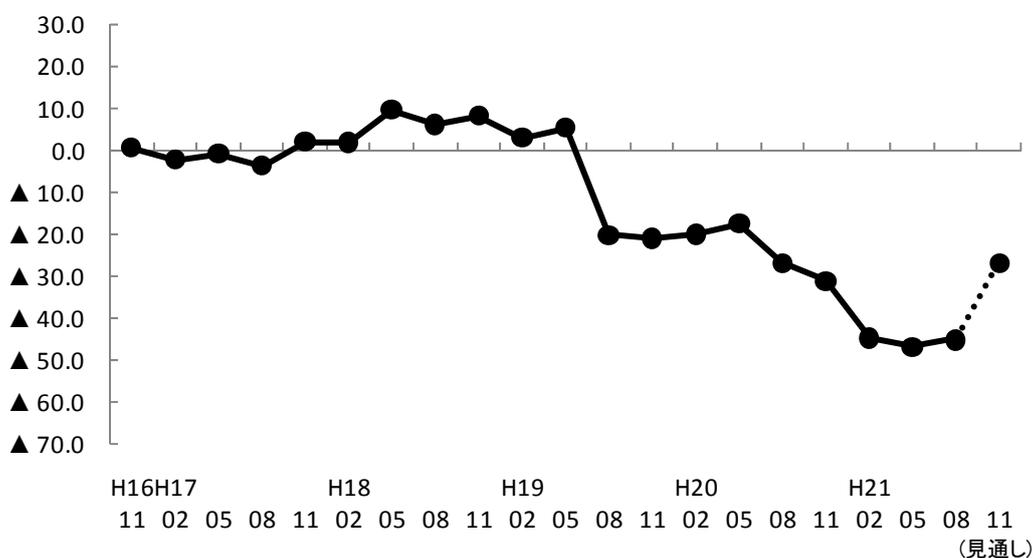
業況の先行き見通しは、自社の業況D I値が▲26.8となっており、先行き不安感が和らいだ。

各D I値の動向

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
		(前期比)				
H 20.08	▲26.8	(▲22.1)	▲10.8	▲26.2	▲7.6	▲24.0
H 20.11	▲31.0	(▲23.4)	▲23.7	▲33.6	▲9.2	▲30.5
H 21.02	▲44.6	(▲41.0)	▲41.5	▲39.4	▲27.1	▲31.8
H 21.05	▲46.6	(▲45.0)	▲45.4	▲42.7	▲26.1	▲33.7
H 21.08	▲45.0	(▲30.2)	▲44.5	▲39.4	▲24.0	▲29.7
H 21.11(見通し)	▲26.8	(-)	▲22.1	▲25.9	▲10.9	▲31.8

※「売上高」D I値は建設業の「完成工事高」を含んだ値。

「自社の業況」D I値（前年同期比）の推移



2. 業種別の動向

(1) 建設業

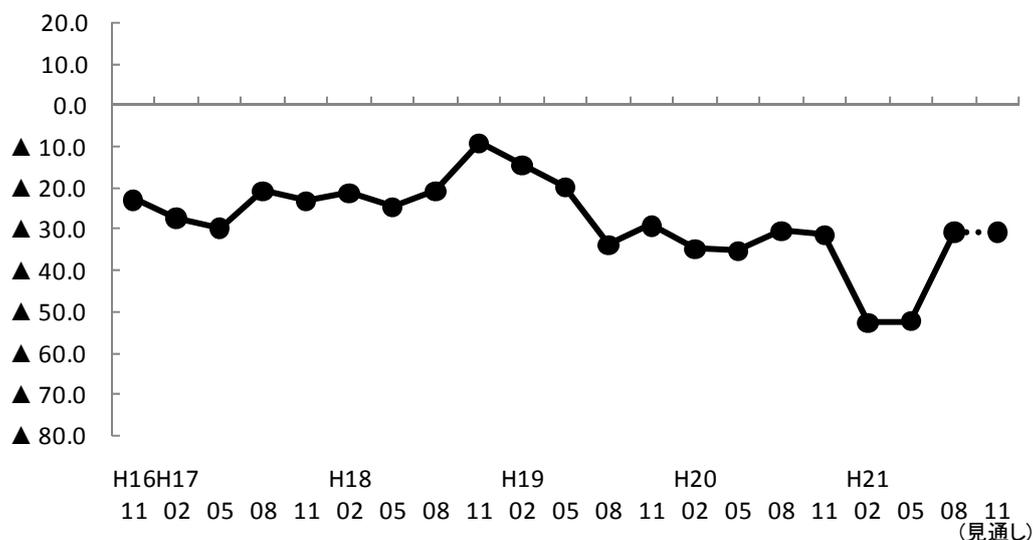
業況は、前年同期比、前期比ともに「悪い」超。「自社の業況」D I 値（前年同期比）は▲30.7となっており、前回調査時点と比べて21.7ポイント改善するなど、底入れの兆しが見られる。

業況の先行き見通しは、自社の業況D I 値が▲30.7となっており、横ばいで推移する見込み。

各D I 値の動向

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		完成 工事高	営業 利益	手持 工事高	人員 人手	資金 繰り
		(前期比)					
H 20.08	▲30.5	(▲33.0)	▲24.3	▲33.9	▲37.4	▲19.1	▲31.3
H 20.11	▲31.5	(▲17.7)	▲35.5	▲44.4	▲31.5	▲5.6	▲38.8
H 21.02	▲52.7	(▲43.0)	▲48.3	▲45.6	▲55.3	▲35.1	▲39.5
H 21.05	▲52.4	(▲46.7)	▲47.6	▲48.3	▲44.2	▲34.4	▲44.2
H 21.08	▲30.7	(▲30.7)	▲29.8	▲38.7	▲29.0	▲22.6	▲37.1
H 21.11(見通し)	▲30.7	(-)	▲27.5	▲36.3	▲21.7	▲9.7	▲42.0

「自社の業況」D I 値（前年同期比）の推移



(2) 製造業

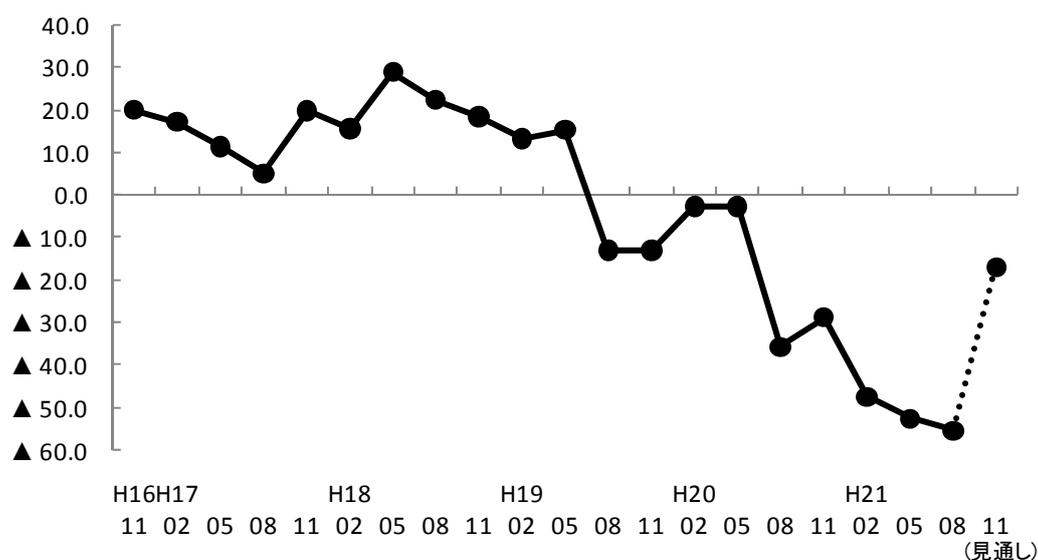
業況は、前年同期比、前期比ともに「悪い」超。「自社の業況」D I 値（前年同期比）は▲55.2 となっており、前回調査時点より 2.8 ポイント低下するなど、引き続き悪化している。

業況の先行き見通しは、自社の業況D I 値が▲16.9 となっており、業況悪化に下げ止まりの兆しが見られる。

各D I 値の動向

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
	(前期比)							
H 20.08	▲35.7	(▲28.7)	▲16.3	▲30.2	▲84.5	▲13.2	▲10.1	▲17.8
H 20.11	▲28.8	(▲22.7)	▲19.7	▲28.0	▲72.0	▲15.2	▲27.3	▲31.8
H 21.02	▲47.2	(▲44.4)	▲44.4	▲47.2	▲12.7	▲20.4	▲43.0	▲36.6
H 21.05	▲52.4	(▲50.4)	▲51.0	▲50.3	7.9	▲31.8	▲46.3	▲35.1
H 21.08	▲55.2	(▲27.9)	▲54.6	▲52.6	6.5	▲26.0	▲46.1	▲31.8
H 21.11(見通し)	▲16.9	(-)	▲11.7	▲18.2	▲6.5	▲22.1	▲19.5	▲33.2

「自社の業況」D I 値（前年同期比）の推移



(3) 卸・小売業

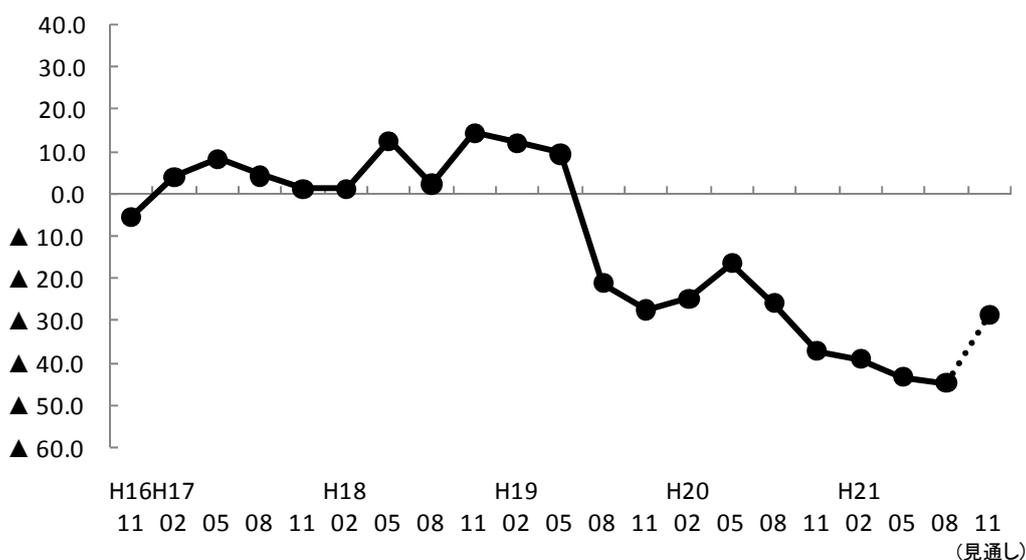
業況は、前年同期比、前期比ともに「悪い」超。「自社の業況」D I 値（前年同期比）は▲44.8 となっており、前回調査時点より 1.2 ポイント低下するなど、引き続き悪化している。

業況の先行き見通しは、自社の業況D I 値が▲28.8 となっており、業況悪化に下げ止まりの兆しが見られる。

各D I 値の動向

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
		(前期比)						
H 20.08	▲25.8	(▲10.3)	4.3	▲19.8	▲69.0	▲9.5	▲4.3	▲26.7
H 20.11	▲37.2	(▲33.3)	▲21.6	▲28.5	▲55.9	▲16.7	▲7.8	▲19.7
H 21.02	▲39.2	(▲37.3)	▲40.0	▲22.6	▲22.6	▲18.2	▲15.7	▲23.5
H 21.05	▲43.6	(▲44.5)	▲47.0	▲35.0	▲10.3	▲22.2	▲11.1	▲29.9
H 21.08	▲44.8	(▲33.6)	▲52.0	▲32.0	8.0	▲31.2	▲11.2	▲23.2
H 21.11(見通し)	▲28.8	(-)	▲28.8	▲24.0	▲8.8	▲31.2	▲4.0	▲24.8

「自社の業況」D I 値（前年同期比）の推移



(4) サービス業

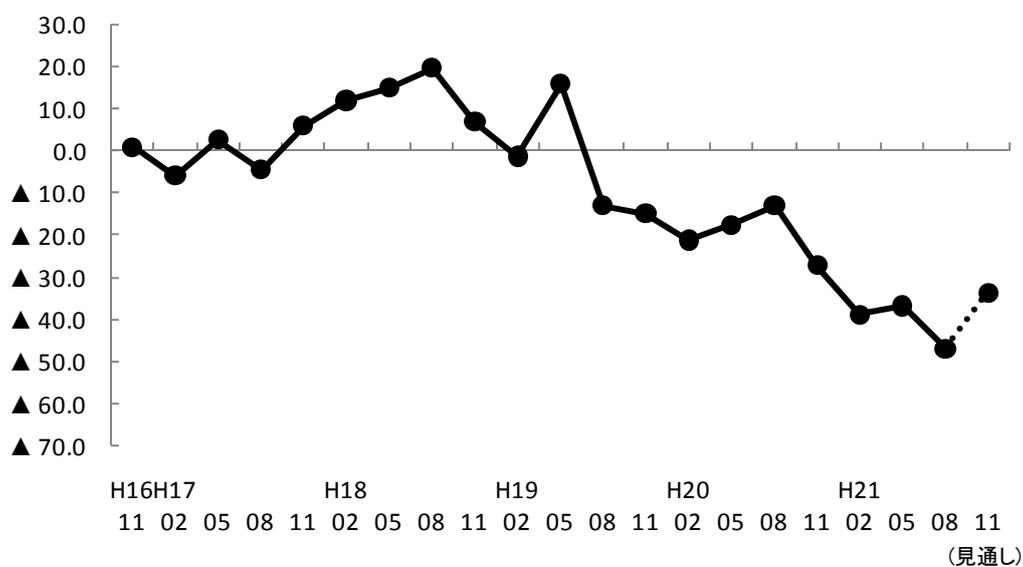
業況は、前年同期比、前期比ともに「悪い」超。「自社の業況」D I 値（前年同期比）は▲46.7となっており、前回調査時点より10.1ポイント低下するなど、悪化している。

業況の先行き見通しは、自社の業況D I 値が▲33.6となっており、業況悪化に下げ止まりの兆しが見られる。

各D I 値の動向

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
		(前期比)				
H 20.08	▲12.8	(▲14.7)	▲5.9	▲19.6	4.9	▲20.6
H 20.11	▲27.1	(▲21.5)	▲16.9	▲32.7	7.5	▲30.0
H 21.02	▲38.7	(▲38.8)	▲32.8	▲40.5	▲12.2	▲26.1
H 21.05	▲36.6	(▲37.4)	▲35.0	▲35.0	▲7.3	▲25.2
H 21.08	▲46.7	(▲29.5)	▲39.3	▲31.1	▲10.7	▲26.2
H 21.11(見通し)	▲33.6	(-)	▲22.9	▲27.1	▲8.2	▲27.0

「自社の業況」D I 値（前年同期比）の推移



3. 地域別の動向

(1) 概況

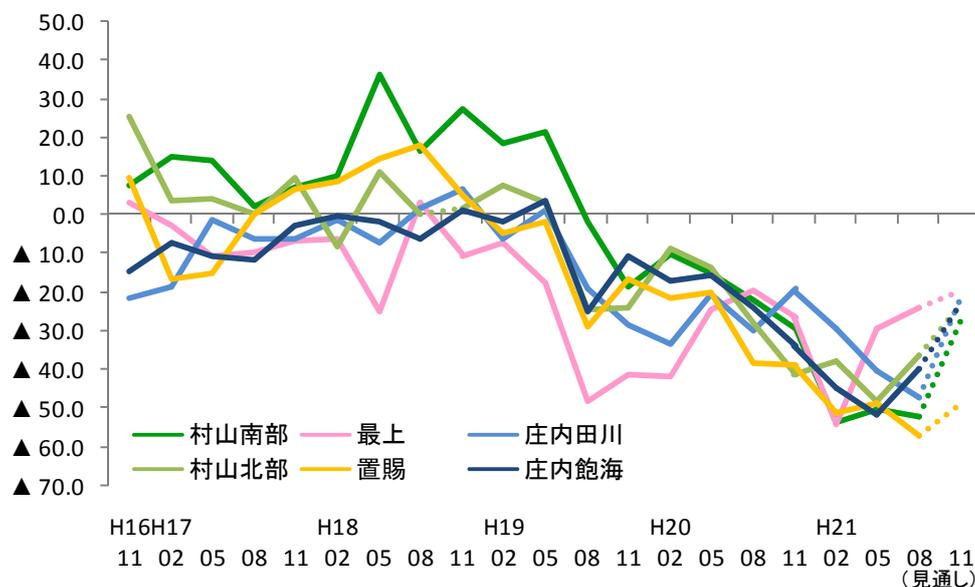
県内各地の景気動向は、「自社の業況」D I 値（前年同期比）がすべての地域で「悪い」超。村山南部と置賜、庄内田川では前回調査時点と比べてD I 値が低下した。特に、庄内田川のD I 値は2期連続で過去最低を更新するなど、景気の悪化が目立った。一方、D I 値が改善した地域の中では最上が2期連続で改善するなどしたが、その他の地域は概ね一進一退で推移している。

業況の先行き見通しは、すべての地域でD I 値が改善を示しており、先行き不安感は一様に和らいでいる。

地域別「自社の業況」D I 値（前年同期比）

(前年同期比) (調査時点)	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
H 20.08	▲22.0	▲27.9	▲19.5	▲38.2	▲29.9	▲24.0
H 20.11	▲29.3	▲41.3	▲26.5	▲38.6	▲19.4	▲33.7
H 21.02	▲53.7	▲38.0	▲54.1	▲51.3	▲29.3	▲44.6
H 21.05	▲50.4	▲48.4	▲29.2	▲48.7	▲40.4	▲51.5
H 21.08	▲52.2	▲36.2	▲23.9	▲56.9	▲47.3	▲39.8
H 21.11(見通し)	▲27.1	▲23.2	▲19.5	▲48.6	▲21.0	▲22.3

地域別「自社の業況」D I 値（前年同期比）の推移



(2) 各地の主要DI値の動向

① 村山南部

(全業種)

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	人員 人手	資金 繰り
		(前期比)				
H 21.05	▲50.4	(▲50.4)	▲45.9	▲34.6	▲24.8	▲31.5
H 21.08	▲52.2	(▲33.6)	▲45.0	▲32.8	▲27.9	▲29.3
H 21.11(見通し)	▲27.1	(-)	▲27.8	▲22.8	▲17.9	▲27.1

(業種別「自社の業況」DI値)

(前年同期比) (調査時点)	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
	H 21.05	▲47.4	▲48.5	▲60.0
H 21.08	▲33.4	▲62.9	▲58.5	▲46.5
H 21.11(見通し)	▲47.6	▲8.6	▲39.0	▲20.9

② 村山北部

(全業種)

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	人員 人手	資金 繰り
		(前期比)				
H 21.05	▲48.4	(▲40.6)	▲48.5	▲46.9	▲35.9	▲28.1
H 21.08	▲36.2	(▲16.0)	▲43.5	▲43.5	▲20.3	▲23.2
H 21.11(見通し)	▲23.2	(-)	▲13.1	▲14.5	▲13.0	▲24.7

(業種別「自社の業況」DI値)

(前年同期比) (調査時点)	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
	H 21.05	▲70.6	▲35.7	▲50.0
H 21.08	▲25.0	▲36.7	▲50.0	▲36.3
H 21.11(見通し)	▲43.7	▲10.0	▲16.6	▲36.4

③ 最上

(全業種)

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	人員 人手	資金 繰り
		(前期比)				
H 21.05	▲29.2	(▲22.0)	▲46.3	▲36.6	▲26.8	▲43.9
H 21.08	▲23.9	(▲17.4)	▲28.2	▲30.4	▲15.2	▲37.0
H 21.11(見通し)	▲19.5	(-)	▲10.9	▲24.0	▲6.5	▲34.8

(業種別「自社の業況」DI値)

(前年同期比) (調査時点)	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
	H 21.05	▲26.3	▲77.8	0.0
H 21.08	▲10.0	▲66.7	14.3	▲40.0
H 21.11(見通し)	▲10.0	▲22.2	▲14.3	▲40.0

④ 置賜

(全業種)

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	人員 人手	資金 繰り
		(前期比)				
H 21.05	▲48.7	(▲50.0)	▲43.4	▲51.3	▲40.8	▲44.7
H 21.08	▲56.9	(▲51.4)	▲59.7	▲58.3	▲37.5	▲50.0
H 21.11(見通し)	▲48.6	(-)	▲40.3	▲48.6	▲20.8	▲59.7

(業種別「自社の業況」DI値)

(前年同期比) (調査時点)	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
H 21.05	▲64.3	▲62.1	▲47.1	▲12.5
H 21.08	▲80.0	▲65.4	▲47.4	▲25.0
H 21.11(見通し)	▲60.0	▲38.5	▲42.1	▲66.7

⑤ 庄内田川

(全業種)

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	人員 人手	資金 繰り
		(前期比)				
H 21.05	▲40.4	(▲44.7)	▲45.8	▲40.5	▲23.4	▲37.3
H 21.08	▲47.3	(▲32.7)	▲50.5	▲36.8	▲27.4	▲31.6
H 21.11(見通し)	▲21.0	(-)	▲24.2	▲26.3	2.1	▲33.7

(業種別「自社の業況」DI値)

(前年同期比) (調査時点)	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
H 21.05	▲57.7	▲48.0	▲23.8	▲27.2
H 21.08	▲37.5	▲57.2	▲36.4	▲57.1
H 21.11(見通し)	▲20.8	▲10.7	▲18.2	▲38.1

⑥ 庄内飽海

(全業種)

(前年同期比) (調査時点)	自社の業況		売上高	営業利益	人員 人手	資金 繰り
		(前期比)				
H 21.05	▲51.5	(▲46.7)	▲43.8	▲48.6	▲13.3	▲24.8
H 21.08	▲39.8	(▲24.3)	▲35.9	▲38.9	▲12.6	▲15.5
H 21.11(見通し)	▲22.3	(-)	▲10.6	▲22.3	▲6.8	▲20.4

(業種別「自社の業況」DI値)

(前年同期比) (調査時点)	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
H 21.05	▲51.9	▲59.3	▲40.0	▲53.9
H 21.08	▲14.3	▲50.0	▲41.7	▲56.0
H 21.11(見通し)	▲17.8	▲19.3	▲20.8	▲32.0

Ⅱ. 景気天気図

※ 天気図とは、地域別・業種別に「自社の業況」DI値（前年同期比）を5段階に分けて図解したものです。「天気図の凡例」をご参照のこと。

【天気図の凡例】

特に好調 DI \geq 30	好調 30 > DI \geq 10	まあまあ 10 > DI \geq ▲10	不振 ▲10 > DI \geq ▲30	きわめて不振 ▲30 > DI

◆ 前期の概況（平成21年5月調査）

	山形県	村山南部	村山北部	最上置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種						
建設業						
製造業						
卸・小売業						
サービス業						

◆ 今期の概況（平成21年8月調査）

	山形県	村山南部	村山北部	最上置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種						
建設業						
製造業						
卸・小売業						
サービス業						

◆ 来期の見通し（平成21年8月調査）

	山形県	村山南部	村山北部	最上置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種						
建設業						
製造業						
卸・小売業						
サービス業						

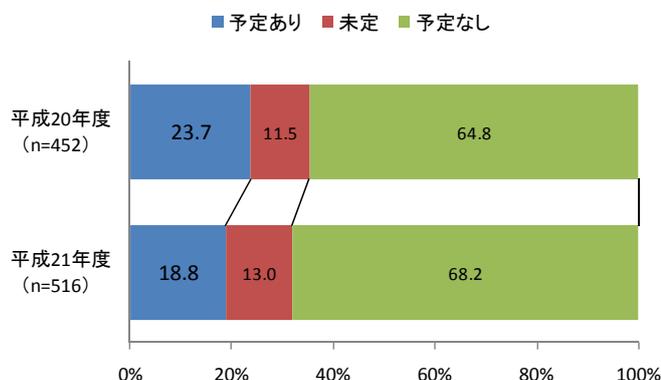
Ⅲ. 特別調査：今年度の設備投資動向について

設備投資に消極的な企業が増加

今年度の設備投資動向について尋ねたところ、今年度中に設備投資を行う「予定がある」と回答した企業の割合は18.8%であった（図表Ⅲ-1参照）。一方、設備投資を行う「予定がない」と回答した企業の割合は68.2%であった。

昨年度の調査と比べると「予定がある」と回答した企業の割合は4.9ポイント低下する一方で、「予定がない」と回答した企業の割合は3.4ポイント増えるなど、県内企業の投資意欲は昨年度と比べて低調となっている。

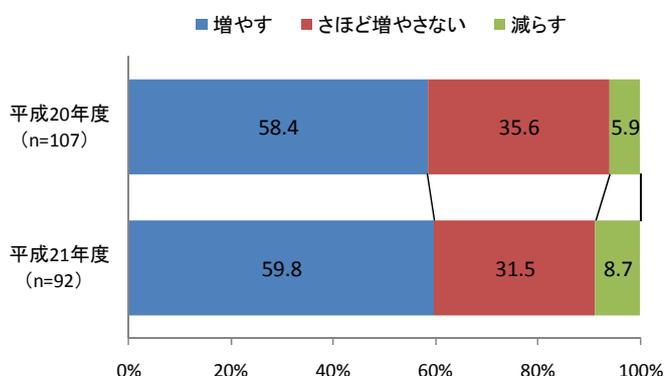
図表Ⅲ-1 設備投資の予定



設備投資を予定している企業は昨年度よりも積極的

設備投資の「予定がある」と回答した企業に対して、昨年度の実績よりも投資額を増やすかどうか尋ねたところ、「増やす」と回答した企業の割合は59.8%であった（図表Ⅲ-2参照）。「増やす」と回答した企業の割合は昨年度調査時点と比べても増えており、設備投資により積極的な姿勢が伺える。

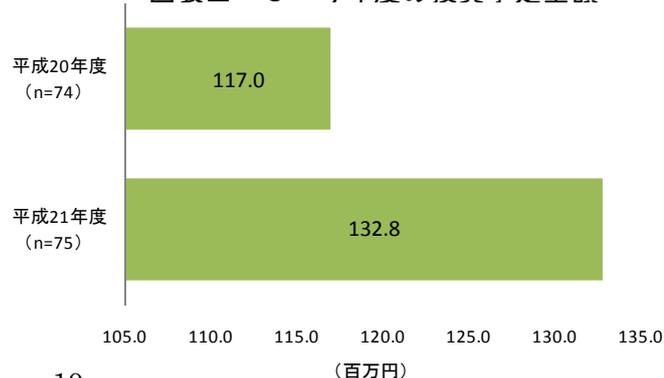
図表Ⅲ-2 今年度の投資意欲



設備投資予定額は平均1億1,700万円

なお、1社あたり平均投資予定額は1億3,280万円で（図表Ⅲ-3参照）、昨年度よりも1,580万円増加した。

図表Ⅲ-3 今年度の投資予定金額

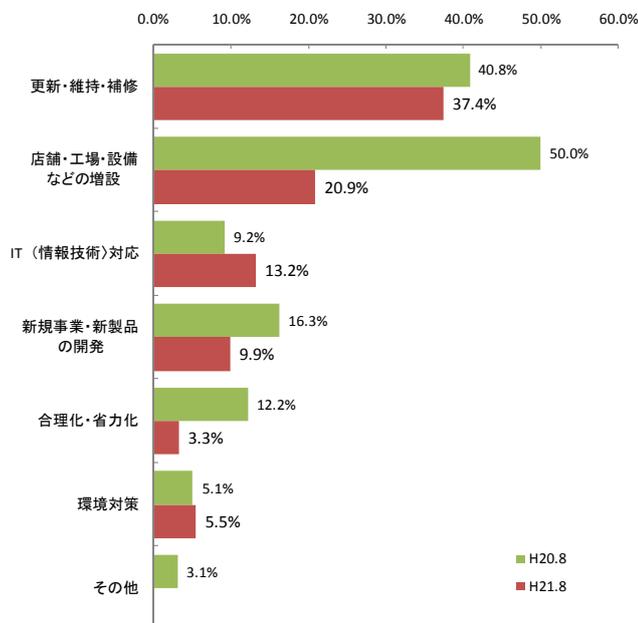


設備投資はメンテナンス重視

設備投資の主な目的について尋ねてみたところ（複数回答）、「更新・維持・補修」と回答した企業が最も多く40.8%であった（図表Ⅲ-4参照）。次いで「店舗・工場・設備などの増設」（20.9%）、「IT（情報技術）対応」（13.2%）の順であった。

昨年度調査時点に大きな割合を占めていた「店舗・工場・設備などの増設」といったハードの設備投資は大幅に減り、代わって「更新・維持・補修」などのメンテナンス関連投資が中心になっている

図表Ⅲ-4 設備投資の目的（複数回答）



<参考資料 I : 地域別・業種別回答率>

(調査対象企業数)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業	合計
村山南部	33	44	68	64	209
村山北部	30	46	23	28	127
最上	27	16	19	19	81
置賜	29	42	33	28	132
庄内田川	42	46	41	46	175
庄内飽海	47	41	41	34	163
合計	208	235	225	219	887

(回答企業数)

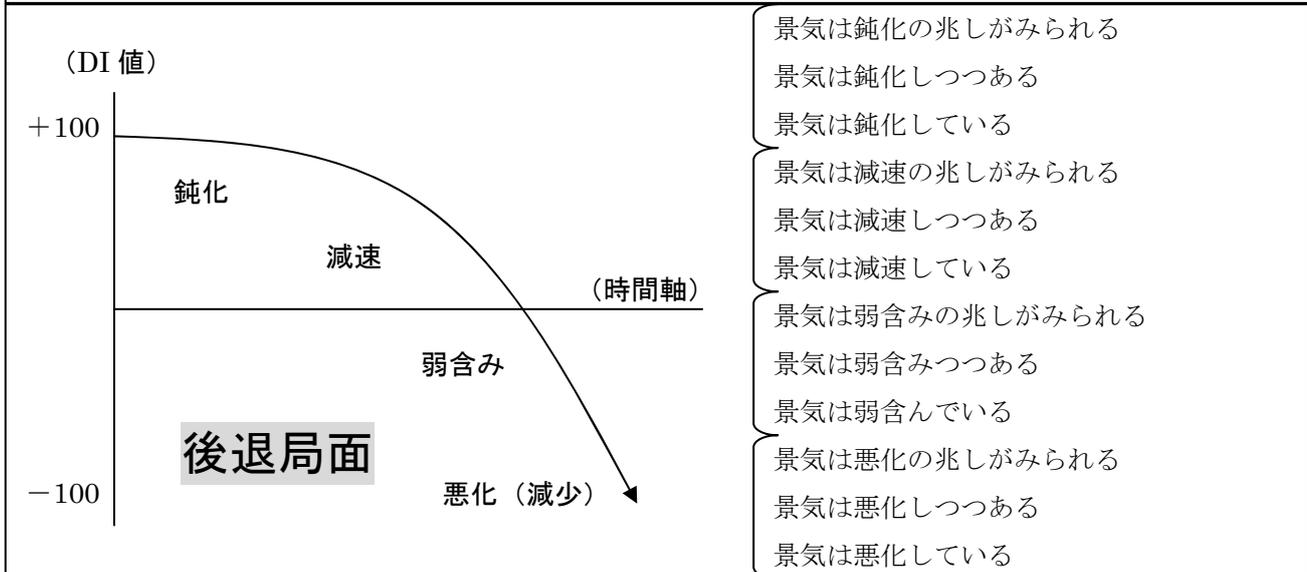
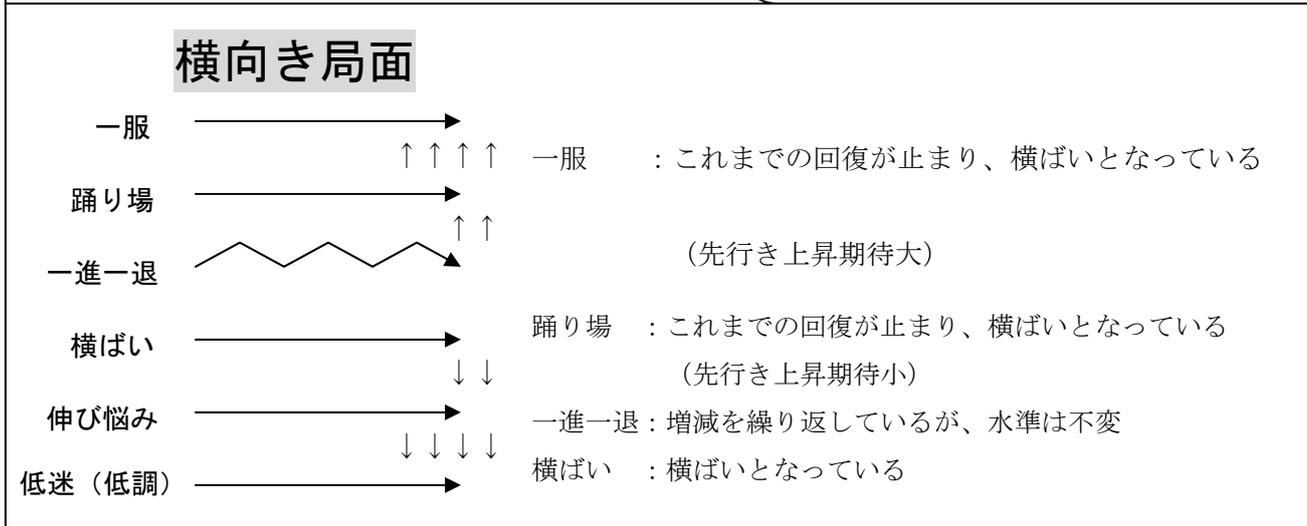
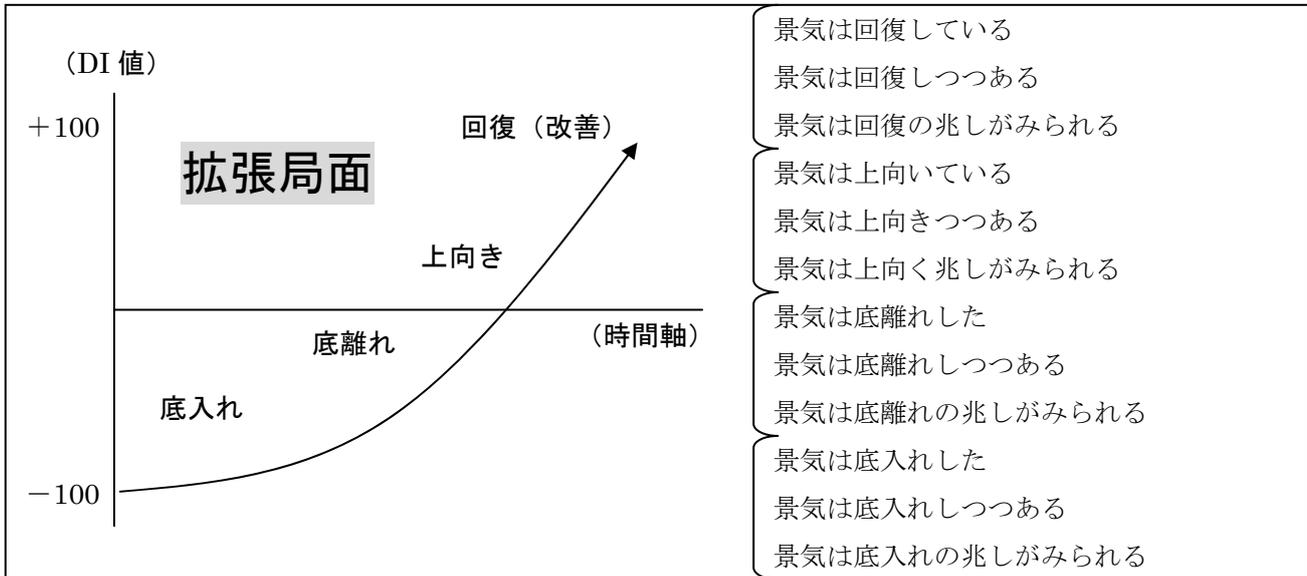
	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業	合計
村山南部	35	41	21	43	140
村山北部	30	12	16	11	69
最上	9	7	20	10	46
置賜	26	19	15	12	72
庄内田川	28	22	24	21	95
庄内飽海	26	24	28	25	103
合計	154	125	124	122	525

(回答率)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業	平均
村山南部	106.1	93.2	30.9	67.2	67.0
村山北部	100.0	26.1	69.6	39.3	54.3
最上	33.3	43.8	105.3	52.6	56.8
置賜	89.7	45.2	45.5	42.9	54.5
庄内田川	66.7	47.8	58.5	45.7	54.3
庄内飽海	55.3	58.5	68.3	73.5	63.2
平均	74.0	53.2	55.1	55.7	59.2

<参考資料Ⅱ：基調判断用語の凡例>

使用例：景気



<参考資料Ⅲ. 調査の概要>

● 調査の目的

県内に本社を置いて企業活動を営む法人企業を対象に、各社の業況の現状と今後の見通しに関する判断を調査し、県内の景気動向について把握するために実施した。

● 調査の方法

インターネットを利用したアンケート調査（一部FAXを利用）。

● 調査期間

平成21年8月3日（月）～17日（月）

● 調査対象企業

「参考資料Ⅰ」の通り。

● 調査時期ならびに結果公表のスケジュール

図表Ⅲ-1の通り。

図表Ⅲ-1 調査時期・結果公表のスケジュール

調査の対象 ^{〔注1〕}	調査時期	公表(速報版 ^{〔注2〕})	公表(確報版)
前年10-12月期	2月	2月下旬	—
1-3月期	5月	5月下旬	6月
4-6月期	8月	8月下旬	—
7-9月期	11月	11月下旬	12月

（注1） 回答はすべて直近の四半期決算をベースに依頼している。調査の対象となった企業によっては決算期が異なる場合もあるが、レポートをまとめるにあたっては決算期を表3-1に掲載した「調査の対象」に統一している。

（注2） 「速報版」とは、アンケート調査の結果を単純集計したものを指し、ヒアリング調査や各種分析結果を含まない内容のこと。「確報版」とは、アンケート調査とヒアリング調査の結果を踏まえて、当社が独自に分析した結果を報告するものを指す。

● 地域区分

図表Ⅳ-1の通り。

図表Ⅳ-1 地域区分

地域名	対象となる市町村名
村山南部	山形市、上山市、山辺町、中山町
村山北部	寒河江市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町
最上	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
置賜	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
庄内田川	鶴岡市、庄内町、三川町
庄内飽海	酒田市、遊佐町

● 調査の内容

アンケート調査は、各企業の業況判断について3肢択一方式を採用している。毎回必ず調査する「定例調査」と、調査時期にふさわしい経済トピックス等について調査する「特別調査」とを設けている。定例調査の項目は図表Ⅳ-2の通り。

図表Ⅳ-2 定例調査項目と回答の選択肢

項目	選択肢（択一方式）		
自社の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど変わらない	3. 悪い
業界の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど変わらない	3. 悪い
売上高（建設業を除く）	1. 増えた	2. さほど変わらない	3. 減った
完成工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど変わらない	3. 減った
営業利益（共通項目）	1. 増えた	2. さほど変わらない	3. 減った
人員や人手（共通項目）	1. 足りない	2. ちょうどよい	3. 余っている
資金繰り（共通項目）	1. 楽になった	2. さほど変わらない	3. 厳しい
原材料等の仕入価格（製造業のみ）	1. 下がった	2. さほど変わらない	3. 上がった
製（商）品の仕入価（卸・小売業のみ）	1. 下がった	2. さほど変わらない	3. 上がった
在庫状況（製造業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
手持工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど変わらない	3. 減った

（注）各項目とも「前年同期比」、「前期比」、「来期の見通し」について、それぞれ3肢択一方式を採用している。

● 集計方法

各項目とも、現状判断、先行き見通しについてそれぞれDI値を算出する。DI値とは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、算出方法は次の通り。

例) 自社の業況DI値

$$= (\text{「1. 良い」と回答した企業の割合}) - (\text{「3. 悪い」と回答した企業の割合})$$

たとえば「自社の業況DI値」がプラスであれば、相対的に自社の業況が良いと判断した企業が多いことになる。また、業況の変化の方向（良くなっているか、悪くなっているか）についても分かる。

ちなみに、他のDI値についても同様に、選択肢「1. 」(表4「選択肢」欄をご参照のこと)を選んだ企業の割合から選択肢「3. 」を選んだ企業の割合を差し引いて算出する。

<お知らせ>

F S N会員専用ホームページ (<http://www.net.sfsi.co.jp/cgi-bin/fsn.cgi>) にアクセスすると、統計データの最新版をダウンロードすることができます。こちらも是非ご利用ください。なお、過去の調査レポートや統計データは当社ホームページ (<http://www.sfsi.co.jp/>) 「調査レポート」コーナーからダウンロードすることができます。

<お問い合わせ先>

株式会社荘銀総合研究所

研究開発グループ 熊本／齋藤（信）

〒990-0043 山形県山形市本町1-4-21 荘銀山形ビル8F

TEL : 023-626-9017

FAX : 023-626-9038

E-mail : kenkyuu@sfsi.co.jp

URL : <http://www.sfsi.co.jp/>